

第3号様式（第4条関係）

新規	変更	年	月	日	鈴鹿市指令土	第	号
----	----	---	---	---	--------	---	---

年 月 日

（宛先）鈴鹿市長

〒

申請者 住 所 _____

氏 名 _____

電 話 _____

法定外公共物占用等協議書

法定外公共物の占用等をしたいので、下記のとおり協議します。

記

占用等の目的			
占用等の場所	鈴鹿市	地先	車道・水路
占用等の内容	構造物名		
	延長（ ）m、幅（ ）m、高さ（ ）m 面積（ ）㎡、本数（ ）本		
工事期間	回答日～	年 月 日	まで（ ）日間
道路復旧方法	原状回復 ・ その他（ ）		
工事の実施方法	直営 ・ 請負	施行業者 住 所	
		業者名	
		担当者	
		電 話	
添付書類	位置図、構造図（平面図・縦横断面図・詳細図・面積計算書）、 工事説明確認書、現況写真		
備考			

（ 担当名 住 所
氏 名
電 話 ）

記載要領

- 1 **新規** **変更**の欄には、該当するものを○で囲むこと。変更の場合は、許可年月日及び許可番号を記入すること。
- 2 申請者が法人である場合には、「住所」の欄に主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 3 「占用等の場所」の欄には、地番まで記載すること。施行箇所が2以上の地番にわたる場合には起点と終点を記載すること。
- 4 「車道・水路」の欄には、該当するものを○で囲むこと。
- 5 「占用等の内容」の欄には、延長・幅などの数値は小数点以下第3位を四捨五入して2位止めとする。ただし面積が0.01㎡より小さくなる場合は、0.01㎡とする。
- 6 「工事期間」の欄には、工事実施から完了までの期間を記載すること。仮設、移設等含む場合は復旧までの期間を含めて記載すること。
- 7 「原状回復・その他（）」の欄については、原則として原状回復とする。それ以外は、その他（）に内容を記載すること。
- 8 「直営・請負」の欄には、該当するものを○で囲むこと。未定の場合には、その旨記載すること。
- 9 その他必要な事項については、「備考」の欄に記載すること。
- 10 本申請の提出が申請者と異なる場合には、担当名を記入すること。担当名が法人である場合には、「住所」の欄に主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 11 申請書は、3部（正副）提出すること。